

## V 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

#### ①引当金の計上基準

##### 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

#### ②リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

#### ③消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### (2) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金 (定期預金)	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
文化事業基金積立資産	81,050,000	0	0	81,050,000
退職給付引当資産	5,824,158	3,108,822	0	8,932,980
小 計	86,874,158	3,108,822	0	89,982,980
合 計	186,874,158	3,108,822	0	189,982,980

### (3) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
基本財産預金 (定期預金)	100,000,000	(100,000,000)	—	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	—	—
特定資産				
文化事業基金積立資産	81,050,000	—	—	—
退職給付引当資産	8,932,980	—	—	(8,932,980)
小 計	89,982,980	—	—	(8,932,980)
合 計	189,982,980	(100,000,000)	—	(8,932,980)

(4) 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当期末 残 高	貸借対照表 上の記載区 分
補助金						
受取地方公共団体補助金	春日井市	0	201,330,237	201,330,237	0	
委託料						
文化事業受託収益	春日井市	0	5,813,450	5,813,450	0	
施設管理受託収益	春日井市	0	113,138,642	113,138,642	0	
助成金						
受取民間助成金	文化庁始め4団体	0	3,547,918	3,547,918	0	
協賛金						
自主事業協賛金	昼コン&夜コン 協賛金(個人) 193名	0	96,500	96,500	0	
広告料						
自主事業広告収益	㈱四季始め5名	0	100,000	100,000	0	
合 計		0	324,026,747	324,026,747	0	

(5) 収支計算書に対する注記

① 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、未収金、立替金、前払金、未払金、預り金及び前受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記(2)に記載するとおりである。

② 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	41,425,628	46,213,471
未 収 金	104,400	357,698
立 替 金	428,346	0
前 払 金	47,520	0
合 計	42,005,894	46,571,169
未 払 金	35,996,502	38,658,188
預 り 金	2,042,992	5,600,681
前 受 金	3,966,400	2,312,300
合 計	42,005,894	46,571,169
次期繰越収支差額	0	0